

【第一号議案】－平成 26 年度事業経過について－

平成 26 年度一般社団法人宮城県臨床検査技師会事業報告をいたします。

平成 25 年 4 月 1 日より“一般社団法人宮城県臨床検査技師会”に生まれ変わりました。定款等の見直しも行い体制の整備に努めてまいりました。会員の皆様のご審議を宜しくお願いいたします。

学術関係では、学術部と精度管理部門が連携し、第 46 回みやぎ医学検査学会、各種研修会や精度管理調査を実施しました。日臨技主催北日本支部研修会では当技師会が実務担当県となり、企画運営いたしました。また、日臨技の臨床検査データの標準化や精度保証施設認証制度にも対応し、宮城県臨床検査技師会誌や「ニュースみやぎ」の刊行などを行いました。

公益事業として、はじめて「検査健康展」を石巻遊学館で開催いたしました。また、HIV 関連事業（6 保健所における HIV 迅速検査会）、他団体支援事業（白石市健康福祉まつり、大崎市健康と福祉のつどい、ピンクリボンフェスティバルなどへの参加）を行いました。

4 年目となる震災関連事業として、ホームページにおける安否確認システムの運用開始、昨年に引き続き岩手県臨床検査技師会と共催で合同研修会の開催、被災地 DVT 検診に対する支援計画などを行いました。

会員、賛助会員、関連の官庁や団体のご理解およびご協力に感謝いたします。

【総務部門】

1. 総務・法規・組織

- 1) 会務の執行体制は、7 部門（学術部、精度管理部、広報部、総務部、会計部、公益事業推進部、事務局）で行なった。
- 2) 移行法人（公益目的支出計画実施中の一般社団法人）として、公益目的支出計画実施報告書などの定期提出書類の作成を行なった。
- 3) 会長変更・役員変更に係る手続きを行なった。
- 4) 定例となっていた 3 月の臨時総会の見直しをはじめとする定款の変更を提案し、2015 年 3 月の臨時総会で承認された。

【表彰委員会】

1. 青木賞

第 46 回みやぎ医学検査学会にて発表された一般演題からの選考をおこなった。

該当者はなかった。

【事務局】

1. 事務局運営について

- 1) 第 46 回みやぎ医学検査学会を開催した。会員のご尽力のお陰で、大盛況のもと、幕を下ろすことが出来た。
- 2) ホームページ更新については各部門と連携を図り、常に迅速な更新、最新の情報を提供できるよう努めている。災害安否確認システムについても引き続き会員の登録を募集し、災害時の連絡以外にも定期的な連絡ツールとしての活用を検討している。

2. 平成 26 年度の各種開催会議

1) 総会

平成 26 年度 定時総会 平成 26 年 5 月 31 日(土) 東北大学医学部保健学科

平成 26 年度 臨時総会 平成 27 年 3 月 14 日(土) KKR ホテル仙台

2) 理事会 6 回

3) その他 三役会議 2 回

第 46 回みやぎ医学検査学会実行委員会 4 回

3. 生涯教育研修事業（資料 1）

学術部開催や各種研修会に多くの会員が参加し、広域分野、専門分野共にスキルアップが図られた。

宮城県臨床検査技師会としての登録対象は 81 件であり、前年度登録の 33 件から大幅に増加した。

HIV 関連の公益活動が件数増加の要因であった。そのほかに北日本学会と自己申告に対して登録を行ってきた。しかし、登録された事業に於いて会員が参加しているものと思われるが、参加者が無いものも有り今後の対策を要する。

【公益事業推進部】（資料 2）

1. 日臨技主催、宮臨技実施事業

検査と健康展

会員協力のもと、石巻市「遊楽館」にて開催された。あいにくの雨模様にも関わらず 200 名以上のお客様が来場され、宮臨技実施としては初のイベントが盛会に終わった。また、会員同士の意見、技術の交流を計ることもでき、有意義な会となった。

2. 関連団体支援事業

1) HIV 支援事業として参画している年 2 回、県内 7 保健所と塩釜保健所管内の岩沼支所そして青葉区保健福祉センターでの HIV 迅速検査会への協力を行った。また、月 2 回実施の石巻保健所、気仙沼保健所での HIV 迅速検査会への協力も行った。

2) 全国規模で実施されているピンクリボン運動に引き続き協力した。仙台市勾当台公園をスタート&ゴールとして行われるスマイルウォークでは「がん細胞を見てみよう」コーナーを企画、実施した。

3) 自治体や関連団体主催の健康イベントにも積極的に参加した。

大崎市の健康福祉まつり、栄養士会の健康まつり、白石市の福祉まつり、東北電力ビルでの医療画像展などでは、頸部エコー検査、指尖容積脈波、CAVI による血管年齢、呼吸機能検査による肺年齢の推定を行った。

4) 宮城県内数か所で実施される「国民栄養調査」における血液検体の取り扱いに関しては、今年度の依頼はなかった。

【広報部門】

1. 会誌発行事業

従来通り前後期総会、理事会報告、研修会報告、公益事業報告等技師会活動等の情報提供を目的とし「ニュースみやぎ」No.89 の発行を行なった。

「宮城県臨床検査技師会誌」は投稿論文、技師会活動報告を掲載した Vol.3 No.1 を 5 月に発行した。

2. ホームページ維持・更新

更新作業を制作者に委託し、更新指示は各部門で分担制にすることで迅速な情報提供に努めた。

【学術部】（公益目的支出計画事業）

1. 第 46 回 みやぎ医学検査学会

第 46 回みやぎ医学検査学会は、仙台赤十字病院の佐藤誠会員を学会長とし、平成 26 年 6 月 15 日、東北ブロック赤十字血液センターを会場に開催した。会員の参加登録者は 114 名であった。一般演題 11 題、ランチョンセミナー、特別講演 3 題、血液センター見学をおこなった。

2. 日臨技主催北日本支部研修会

日臨技主催北日本支部臨床検査総合部門研修会並びに生物化学分析部門研修会は、当技師会が実務担当県となり、企画運営を行った。臨床検査総合部門研修会は、大崎市民病院 氏家和明 会員を責任者として、平成 26 年 7 月 12 日、13 日の両日、東北大学医学部保健学科大講義室で「検査室の診療と経営への貢献」をテーマに開催した。参加会員は 62 名であった。生物化学分析部門研修会は、東北大学病院 舩甚 満 会員を責任者として、平成 26 年 8 月 23 日、24 日「今こそ見せよう検体検査の底力」と題し東北大学医学部保健学科大講義室を会場に開催され、会員 74 名の参加があった。

3. 研修会・講習会等 （資料 3、4）

宮城県臨床検査技師会学術部は、会員の知識向上と検査技術のレベルアップを目的に主催研修会の企画・運営を行ってきた。（資料 3）開催数は岩手県臨床衛生検査技師会との合同研修会を含め 19 件であった。今年度は部門長、部門員の改選にあたり、研修会開催数の大幅な減少が懸念されたが、当県担当で、北日本支部研修会を 2 部門開催していることを考慮すれば、19 件の開催は申し分ない結果と考えている。

開催場所は仙台市が 13 件、石巻市 1 件、大崎市 2 件、大河原町 1 件、気仙沼市 1 件、白石市 1 件であった。部門別にみると、生理部門 2 件、生物化学部門 2 件、病理部門 2 件、細胞部門 1 件、血液部門 1 件、輸血部門 3 件、一般部門 2 件、微生物部門 1 件、総合管理部門 2 件、他部門共通の合同研修会が 3 件で、生涯教育点数別には専門課程が 17 件、基礎が 2 件であった。会員参加者数はのべ 880 名で、生涯教育点数を申請した数はのべ 822 名、非会員 41 名、学生は 0 という状況であった。学生にとってテーマがマッチしていないことが考えられ、今後学生が参加を希望するような企画が必要と思われた。研修会の内容別にみると、ほとんどが講演形式だったが、シンポジウム形式、グループワーク形式、実習形式も行われていた。また平成 25 年度宮臨技精度管理の結果を反映し、更なるアドバイスと補習を兼ねた研修会も行われた。また他団体との共催研修会は 7 件であった。（資料 4）

【精度管理部】（公益目的支出計画事業）

1. データ標準化委員会

臨床検査値は健康状態の把握や疾病の診断・治療に関する客観的指標であり、重要な医療情報である。医療現場での患者はもとより医師をはじめとする医療従事者は、検査室から報告される検査値は、常に正確で、しかも他の施設の検査値とも同等に比較できるものと考えられている。測定法の標準化、正確性の確認を目的として、国内的にコンセンサスがとれた常用参照標準物質や実用標準物質などの整備がすすめられてきた。日臨技は他団体と共同で「信頼される検査室」の指標として、「精度保証認証施設」の認証をおこなっており、精度管理調査と標準化事業の両事業への2年以上の継続参加が必須条件となっている。

是非、以上の主旨をご理解いただき宮臨技の標準化事業にご協力をお願いしたい。

内部精度管理データの報告（登録）は、日臨技 Web に各施設が登録する方法に変更されているが、宮城県のデータ登録数は減少している。入力締め切が12月31日であることから、内部精度管理データ入力の先延ばしによる入力し忘れが原因の一端と考えられるが、手引書にも掲載してあるように宮臨技精度管理設問の回答前に終えてもらいたい。

2. 精度保証施設認証委員会

平成23年度から宮臨技精度管理調査の項目数は、精度保証施設認証制度の基準を満たしたので、「一般施設認証」を行うことが可能となった。

今年度の変更点は申請書類を直接日臨技に送るようになった点である。日臨技サーベイの「適」書はJAMTQCシステムからダウンロード可能である。新規2施設、更新2施設の申請があり、これらの施設は認証（認証更新）された。

新規施設はNTT 東日本東北病院、公益社団法人宮城県塩釜医師会臨床検査センター、更新施設は国立大学法人東北大学病院、独立行政法人労働者健康福祉機構東北労災病院。昨年認証された、大崎市民病院、仙台市立病院、独立行政法人国立病院機構仙台医療センター、石巻赤十字病院、地方独立行政法人宮城県立病院機構宮城県立がんセンター、仙台オープン病院、栗原市立栗原中央病院とあわせて、宮城県の認証施設は11施設となった。

○平成26年度審査日程は次のとおりだった。

日臨技 申請受付期間	平成26年10月 1日（水）～11月28日（金）
精度保証認証委員会審査期間	平成26年12月 1日（月）～
執行理事・理事会審議、承認	平成27年 1月下旬～
承認通知、認証料請求書発送	平成27年 2月上旬～ 2月中旬
認証書発送	平成27年 3月下旬予定

3. 精度管理委員会

平成26年度実施業務の内容

精度管理委員会は、以下の通り平成26年度の精度管理調査を実施した。

○実施日程

(1) 申込み締め切り日 平成26年 7月14日（月）Webでのみ受付

(2) 試料発送日	平成 26 年 10 月 13 日 (月) 発送日翌日到着
(3) 回答締め切り日	平成 26 年 10 月 28 日 (火) 24 時まで Web でのみ受付
(4) 解析結果閲覧開始日	平成 26 年 11 月 25 日 (火)
(5) 全体報告書発行	平成 27 年 2 月下旬、参加施設へ送付済
(6) 精度管理報告会	平成 27 年 3 月 14 日 (土) 15 時～17 時

○調査項目

臨床化学：AST,ALT,LD,ALP, γ GTP,CK,Na,K,Cl,Glu,TG,HDL-C,LDL-C,TC,CRE,UN,UA,
AMY,ChE,Ca,ALB,TP,TBIL,IP,Fe,CRP, HbA1c の 27 項目

血液：CBC (WBC,RBC,HGB,HCT,PLT,MCV,MCH,MCHC の 8 項目) および画像サーベイ

一般：静止画像サーベイ (尿沈渣等)

微生物：感染症原因菌の同定、感受性試験、画像サーベイ

輸血：ABO 式、Rh 式血液型検査

生理：静止・動画画像サーベイ (心電図、心臓超音波、腹部超音波)

病理：未染色標本による染色サーベイ

細胞診：静止画像サーベイ

○参加施設

臨床化学 113、血液 116、尿一般 96、微生物 38、輸血 74、生理 88、
病理 24、細胞診 25、回収施設総数 134。詳細は報告書を参照下さい。

【会計部門】

1. 会員管理

平成 27 年 3 月末日現在の会員数は 976 名、県 2 名、賛助会は 38 社であった。

3 月 25 日に H26 年度会費 924 名分が日臨技より送金された。

2. 会計処理

公益法人会計基準に則して処理を行った。主な会計方針については【財務諸表に対する注記】を参照していただきたい。

資料 1-1. 宮城県臨床検査技師会主催・共催行事登録

	行事名	開催日	登録者数
1	平成 26 年度 第 1 回宮臨技学術部微生物部門研修会	2014 年 4 月 12 日	47
2	当直・日直における輸血検査	2014 年 4 月 19 日	42
3	尿沈査成分から読み取れること	2014 年 5 月 10 日	43
4	平成 25 年度病理組織検査精度管理フォローアップ研修会	2014 年 5 月 24 日	38
5	平成 26 年度一般社団法人宮城県臨床検査技師会定時総会	2014 年 5 月 31 日	55
6	東北大学東北メディカルメガバンク機構について	2014 年 5 月 31 日	48
7	第 46 回みやぎ医学検査学会	2014 年 6 月 15 日	114
8	凝固検査の基礎と DIC について	2014 年 6 月 21 日	57
9	学術部細胞部門平成 25 年度精度管理報告	2014 年 6 月 28 日	10
10	災害感染症対策セミナー in MIYAGI	2014 年 7 月 19 日	0
11	第 6 回東北頸動脈研究会	2014 年 7 月 19 日	37
12	ベーシック・テクニカルセミナー～検査基本技術の再確認～	2014 年 8 月 9 日	59
13	第 4 回宮城医療安全研究会	2014 年 9 月 19 日	6
14	糖尿病の検査から臨床までを学ぼう	2014 年 9 月 20 日	32
15	平成 26 年度「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」	2014 年 10 月 25 日	36
16	第 9 回呼吸器感染症の診断と治療を考える	2014 年 10 月 25 日	0
17	第 20 回 東北院内感染研究会	2014 年 11 月 1 日	2
18	肺塞栓症、深部静脈血栓症のエコー診断	2014 年 11 月 15 日	1
19	悪性リンパ腫をみる	2014 年 11 月 15 日	43
20	第 1 回宮城検査健康展	2014 年 11 月 29 日	36
21	宮臨技精度管理フォローアップ研修会	2014 年 12 月 13 日	39
22	第 9 回神経脈管エコー検査セミナー	2014 年 12 月 13 日	3
23	第 2 回輸血部門研修会	2014 年 12 月 20 日	57
24	病理検査の精度管理と作業環境対策	2015 年 1 月 17 日	33
25	生理部門研修会「これからの心電図」	2015 年 1 月 17 日	114
26	B型肝炎を学ぼう～B型肝炎再活性化防止への検査室の対応を考える～	2015 年 1 月 24 日	32
27	第 14 回東北感染症研究会	2015 年 1 月 24 日	1
28	穿刺液検査のバトンを繋ぐ！	2015 年 2 月 7 日	50
29	輸血部門実技研修会	2015 年 2 月 8 日	17
30	平成 26 年度臨時総会(後期)	2015 年 3 月 14 日	71
31	平成 26 年度精度管理報告会	2015 年 3 月 14 日	72

資料 1-2. 宮城県臨床検査技師会後援行事登録

	行事名	開催日・開催期間	登録者数
1	ピンクリボン運動関連事業	2014 年 6 月 19 日～2014 年 9 月 28 日	9(4)
2	平成 26 年度「HIV検査普及週間」関連事業	2014 年 7 月 8 日～2015 年 3 月 25 日	32(32)
3	平成 26 年度「まつりだ秋保 2014」	2014 年 10 月 26 日	2(1)
4	第 26 回宮城地区まつり	2014 年 10 月 26 日	1(1)
5	第 6 回白石市健康福祉まつり	2014 年 11 月 2 日	4(1)
6	第 11 回 いい日いい汗栄養まつり	2014 年 11 月 23 日	1(1)
7	平成 26 年度世界エイズデー関連事業	2014 年 11 月 30 日～2014 年 12 月 9 日	9(9)
8	青葉福祉事務所HIV検査	2014 年 12 月 6 日	1(1)

※ () は登録行事数

資料 2. 平成 26 年度公益事業活動報告

公益事業推進部佐藤由則

鈴木 宏

1. 主催事業における会員の活動報告

1) 全国「検査と健康展」第 1 回打ち合わせ会

期 日 : 平成 26 年 9 月 30 日 (火) 19:00~21:00

場 所 : 宮臨技事務所

出席者 : 齋藤 和榮 会長
佐藤 誠 副会長
狩野 勝 事務局長
鈴木 宏 理事
佐藤 由則 理事

2) 全国「検査と健康展」

期 日 : 平成 26 年 11 月 29 日 (土) 10:00~14:00

場 所 : 石巻市「遊楽館」

別紙 公益事業活動報告 第 1 回「検査と健康展」を開催して

2. 他団体支援事業における会員の活動報告

1) HIV 青葉区役所迅速検査会

期 日 : 平成 26 年 6 月 7 日 (土) 9:30~18:00

場 所 : 青葉区保健福祉センター 2 階 (青葉区役所)

協力会員 : 真壁病院 牡渡真由美 会員
気仙沼市医師会臨床検査センター 佐藤 由則 担当理事

2) HIV 検査普及週間

期 日 : 平成 26 年 6 月 1 日 (土) ~ 6 月 10 日 (月) まで

実施日と協力会員

・塩釜保健所 6 月 1 日 (日) 塩釜医師会臨床検査センター	阿部美彌子 理事
・気仙沼保健所 6 月 7 日 (土) 石巻ロイヤル病院	志田 白 会員
・塩釜保健所	
岩沼支所 6 月 7 日 (土) 気仙沼市医師会臨床検査センター	佐藤 由則 担当理事
黒川支所 6 月 8 日 (日) 真壁病院	川端 泰広 会員
・仙南保健所 6 月 10 日 (木) 公立刈田総合病院	渡辺 嗣信 会員
・栗原保健所 6 月 3 日 (火) 栗原市立栗原中央病院	佐藤 徳吉 会員
・登米保健所 6 月 5 日 (木) 登米市立登米市民病院	及川 久雄 会員
・大崎保健所 6 月 9 日 (月) 大崎市民病院	大柳 政一 監事
	佐藤 由則 担当理事

・石巻保健所 6月10日(火) 真壁病院

川端 泰広 会員

3) 大崎市健康と福祉のつどい

期 日：平成26年10月19日(日) 10:00~16:00

会 場：古川保健福祉プラザ

大崎市民病院

東北大学病院

JHCO仙台病院

大柳 政一 監事

佐々木俊子 会員

角田 梓 会員

三木 俊 理事

船水 康陽 会員

鈴木 宏 担当理事

狩野 勝 事務局長

4) ピンクリボン・スマイルウオーク 2014 仙台

期 日：平成26年5月26日(月)~27年1月9日(金)

推進会議 第1回 平成26年 5月26日(月)

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

第2回 平成26年 9月18日(木)

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

東北大学病院

鈴木 宏 理事

街頭活動 第1回 平成26年 6月19日(木)

東北大学病院

鈴木 宏 理事

第2回 平成26年 7月19日(土)

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

気仙沼市医師会臨床検査センター

小野寺真紀 会員

第3回 平成26年 8月19日(火)

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

医療法人宏人会木町病院

岡崎栄里子 理事

街頭キャンペーン 平成26年 9月28日(日)

真壁病院

内海 正光 会員

石巻ロイヤル病院

志田 白 会員

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

東北大学病院

鈴木 宏 理事

スマイルウオーク 平成26年10月25日(土)

真壁病院

内海 正光 会員

石巻ロイヤル病院

志田 白 会員

宮城中央病院

飯田 祥子 会員

仙台厚生病院

阿部 史子 理事

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

報告連絡会

平成27年 1月 9日(金)

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

5) 第26回宮城地区まつり

期 日：平成26年10月26日（日）

会 場：宮城総合支所前広場・宮城保健センター

真壁病院

内海 正光 会員

石巻ロイヤル病院

志田 白 会員

6) 平成26年度「まつりだ秋保」

期 日：平成26年10月26日（日）

会 場：仙台市秋保総合支所前広場

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

7) 第6回白石市健康福祉まつり

期 日：平成26年11月 2日（日）

会 場：白石市ホワイトキューブ

公立刈田総合病院

渡辺 嗣信 会員

公立刈田総合病院

多田 恵理 会員

東北大学病院

鈴木 宏 担当理事

JHCO仙台病院

狩野 勝 事務局長

8) 医療画像展

期 日：平成26年11月 8日（土）

会 場：東北電力グリーンプラザ アクアホール

東北大学病院

鈴木 宏 担当理事

JHCO仙台病院

狩野 勝 事務局長

9) 第11回「いい日いい汗栄養まつり」

全体打ち合わせ会議

期 日：平成26年8月30日（火） 17:00～19:00

会 場：栄養士会事務所

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

イベント

期 日：平成26年11月23日（土） 勤労感謝の日 9:00～17:00

会 場：仙台市情報産業プラザ 多目的ホール

石巻ロイヤル病院

志田 白 会員

真壁病院

杜渡真由美 会員

真壁病院

内海 正光 会員

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

10) 「世界エイズデーみやぎ・せんだい2014」仙台駅街頭キャンペーン

レッドリボン・ネイルアート

期 日：平成26年12月 1日（日）午前11時半～午後3時

会 場：JR 仙台駅アエル2階

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

11) 青葉区役所 HIV 迅速検査会

期 日：平成26年12月 6日（土）9：00～18：00

会 場：青葉区保健福祉センター2階（青葉区役所）

真壁病院

牡渡真由美 会員

気仙沼市医師会臨床検査センター

佐藤 由則 担当理事

12) 平成25年度「世界エイズデー」における HIV 検査

期 日：平成26年11月30日（土）～12月3日（火）

実施日・実施保健所と協力会員

- ・石巻保健所 12月 2日（火）真壁病院
- ・気仙沼保健所 12月 1日（月）気仙沼市医師会臨床検査センター
- ・登米保健所 12月 1日（月）登米市立登米市民病院
- ・栗原保健所 12月 2日（火）栗原市立栗原中央病院
- ・仙南保健所 12月 9日（火）公立刈田総合病院
- ・大崎保健所 12月 1日（月）大崎市民病院
- ・塩釜保健所 11月30日（日）塩釜医師会臨床検査センター
- ・塩釜保健所
岩沼支所 12月 6日（土）

川端 泰広 会員

佐藤 由則 担当理事

及川 久雄 会員

佐藤 徳吉 会員

渡辺 嗣信 会員

大柳 政一 監事

阿部美彌子 理事

佐藤 誠 副会長

13) 石巻保健所 HIV 迅速検査

会 場：石巻保健所 2階

平成26年4月～8月 月2回、9月1回、10月～12月 月2回

平成27年1月～3月 月2回

計23回 真壁病院 川端 泰広 会員

14) 気仙沼保健所迅速検査

会 場：気仙沼保健所 2階

平成26年4月、5月、6月、7月 月1回 合計4回 真壁病院 川端 泰弘 会員

平成26年4月、7月、8月、10月、12月、平成27年2月 月1回

平成26年9月、11月、平成27年1月、3月 月2回 合計 14回

気仙沼市医師会臨床検査センター 佐藤 由則 担当理事

平成26年5月、6月、8月、10月、12月、平成27年2月 月1回 合計 5回

気仙沼市立病院

梶原かおり 会員

資料 3. 学術部主催研修会

平成 26 年度宮城県臨床検査技師会主催研修会一覧

開催日	研修会名	開催場所	部門	参加者数
2014/04/12	平成 26 年度 第 1 回宮臨技学術部微生物部門研修会	仙台市立病院 10 階大会議室	微生物	42
2014/04/19	当直・日直における輸血検査	大崎市民病院 情報支援センター 講義室	輸血	42
2014/05/10	尿沈査成分から読み取れること	刈田総合病院会議室	一般	42
2014/05/24	平成 25 年度病理組織検査精度管理フォローアップ研修会	宮城県立こども病院愛子ホール	病理	36
2014/05/31	東北大学東北メディカルメガバンク機構について	東北大学保健学科大講義室	総合 (基礎)	48
2014/06/21	凝固検査の基礎と DIC について	仙台市立病院大会議室	血液	55
2014/06/28	学術部細胞部門平成 25 年度精度管理報告	東北大学病院病理部討論室	細胞	10
2014/08/09	ベーシック・テクニカルセミナー～検査基本技術の再確認～	石巻赤十字病院会議室	部門合同	56
2014/09/20	糖尿病の検査から臨床までを学ぼう	気仙沼市立病院会議室	生物化学	32
2014/10/25	平成 26 年度「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」	東北大学保健学科大講義室	総合 (基礎)	36
2014/11/15	肺塞栓症、深部静脈血栓症のエコー診断	みやぎ県南中核病院講堂	生理	45
2014/11/15	悪性リンパ腫をみる	東北大学保健学科第 1 講義室	部門合同	42
2014/12/13	宮臨技一般部門精度管理フォローアップ研修会	東北大学保健学科第 1 講義室	一般	39
2014/12/20	第 2 回輸血部門研修会	T K P カンファレンスセンター	輸血	57
2015/01/17	病理検査の精度管理と作業環境対策	大崎市民病院会議室	病理	33
2015/01/17	生理部門研修会「これからの心電図」	東北大学保健学科大講義室	生理	114
2015/01/24	B 型肝炎を学ぼう～B 型肝炎再活性化防止への検査室の対応を考える～	T K P カンファレンスセンター	生物化学	32
2015/02/07	穿刺液検査のボタンを繋ぐ！	東北大学医学部臨床中講堂	部門合同	45
2015/02/08	輸血部門実技研修会	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	輸血	16

資料 4. 共催研修会

2014/07/19	災害感染症対策セミナーin MIYAGI
2014/07/19	第 6 回東北頸動脈研究会
2014/09/19	第 4 回宮城医療安全研究会
2014/10/25	第 9 回呼吸器感染症の診断と治療を考える
2014/11/01	第 20 回 東北院内感染研究会
2014/12/13	第 9 回神経脈管エコー検査セミナー
2015/01/24	第 14 回東北感染症研究会

〔第二号議案〕

正味財産増減計算書(総括表)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	5,670,500	5,603,500	67,000
正会員入会金収入	25,500	30,500	△ 5,000
正会員会費収入	4,945,000	4,853,000	92,000
賛助会員会費収入	700,000	720,000	△ 20,000
事業収益	1,572,500	704,000	868,500
研修会事業収入	746,500	514,000	232,500
県学会事業収入	276,000		276,000
広告収入	550,000	190,000	360,000
受取補助金等	1,935,600	1,784,000	151,600
精度管理助成金収入	330,000	380,000	△ 50,000
教育研修事業助成金収入	1,081,000	1,160,000	△ 79,000
日臨技委託費収入	524,600	244,000	280,600
雑収入	8,238	15,038	△ 6,800
受取利息収入	8,238	9,282	△ 1,044
雑収入		5,756	△ 5,756
経常収益計	9,186,838	8,106,538	1,080,300
(2) 経常費用			
事業費・管理費	8,924,522	8,381,389	543,133
会議費	295,994	168,598	127,396
旅費交通費	1,012,212	772,166	240,046
通信運搬費	1,352,671	1,254,713	97,958
筆耕印刷費	1,472,414	1,072,971	399,443
諸謝金	805,405	731,048	74,357
賃借料	1,329,035	1,562,867	△ 233,832
雑費	0	21,260	△ 21,260
給料手当	1,227,813	1,152,726	75,087
法定福利費	13,934	15,221	△ 1,287
福利厚生費	12,074	4,032	8,042
光水熱費	75,368	77,895	△ 2,527
消耗品費	91,063	16,862	74,201
消耗什器備品	20,396	97,778	△ 77,382
リース料	731,088	575,219	155,869
保険料	15,000		15,000
材料費	442,679	519,049	△ 76,370
交際費	22,972	40,000	△ 17,028
諸会費・負担金	4,400	288,800	△ 284,400
減価償却費	4	10,184	△ 10,180
経常費用計	8,924,522	8,381,389	543,133
評価損益等調整前当期経常増減額	262,316	△ 274,851	537,167
評価損益等計			
当期経常増減額	262,316	△ 274,851	537,167
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
固定資産評価損		42,500	△ 42,500
固定資産評価損(経常外)		42,500	△ 42,500
経常外費用計		42,500	△ 42,500
当期経常外増減額		△ 42,500	42,500
当期一般正味財産増減額	262,316	△ 317,351	579,667
一般正味財産期首残高	20,065,660	20,383,011	△ 317,351
一般正味財産期末残高	20,327,976	20,065,660	262,316

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ. 基金増減の部			
当期基金増減額			
基金期首残高			
基金期末残高			
Ⅳ. 正味財産期末残高	20,327,976	20,065,660	262,316

正味財産増減計算書(内訳表)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位: 円)

勘定科目	(公益) 本年度	(公益) 前年度	増減	(法人) 本年度	(法人) 前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費				5,670,500	5,603,500	67,000
正会員入会金収入				25,500	30,500	△ 5,000
正会員会費収入				4,945,000	4,853,000	92,000
賛助会員会費収入				700,000	720,000	△ 20,000
事業収益	1,022,500	514,000	508,500	550,000	190,000	360,000
研修会事業収入	746,500	514,000	232,500			
県学会事業収入	276,000	0	276,000			
広告収入				550,000	190,000	360,000
受取補助金等	1,411,000	1,554,000	△ 143,000	524,600	230,000	294,600
精度管理助成金収入	330,000	380,000	△ 50,000			
教育研修事業助成金収入	1,081,000	1,160,000	△ 79,000			
日臨技委託費収入	0	14,000	△ 14,000	524,600	230,000	294,600
雑収入				8,238	15,038	△ 6,800
受取利息収入				8,238	9,282	△ 1,044
雑収入				0	5,756	△ 5,756
経常収益計	2,433,500	2,068,000	365,500	6,753,338	6,038,538	714,800
(2) 経常費用						
事業費・管理費	4,552,839	4,634,513	△ 81,674	4,371,683	3,746,876	624,807
会議費	89,556	50,672	38,884	206,438	117,926	88,512
旅費交通費	539,220	377,950	161,270	472,992	394,216	78,776
通信運搬費	781,264	718,743	62,521	571,407	535,970	35,437
筆耕印刷費	307,658	399,096	△ 91,438	1,164,756	673,875	490,881
諸謝金	683,338	633,503	49,835	122,067	97,545	24,522
賃借料	715,326	909,992	△ 194,666	613,709	652,875	△ 39,166
雑費	0	810	△ 810	0	20,450	△ 20,450
給料手当	589,084	576,362	12,722	638,729	576,364	62,365
法定福利費	6,967	7,610	△ 643	6,967	7,611	△ 644
福利厚生費	6,037	2,016	4,021	6,037	2,016	4,021
光水熱費	37,684	38,946	△ 1,262	37,684	38,949	△ 1,265
消耗品費	46,502	8,431	38,071	44,561	8,431	36,130
消耗什器備品	10,198	48,889	△ 38,691	10,198	48,889	△ 38,691
リース料	365,544	287,610	77,934	365,544	287,609	77,935
保険料	7,500	0	7,500	7,500	0	7,500
材料費	353,271	419,299	△ 66,028	89,408	99,750	△ 10,342
交際費	11,486	0	11,486	11,486	40,000	△ 28,514
諸会費・負担金	2,200	144,400	△ 142,200	2,200	144,400	△ 142,200
減価償却費	4	10,184	△ 10,180			
経常費用計	4,552,839	4,634,513	△ 81,674	4,371,683	3,746,876	624,807
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,119,339	△ 2,566,513	447,174	2,381,655	2,291,662	89,993
評価損益等計						
当期経常増減額	△ 2,119,339	△ 2,566,513	447,174	2,381,655	2,291,662	89,993
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
(2) 経常外費用						
固定資産評価損					42,500	△ 42,500
固定資産評価損(経常外)					42,500	△ 42,500
経常外費用計					42,500	△ 42,500
当期経常外増減額					△ 42,500	42,500
当期一般正味財産増減額	△ 2,119,339	△ 2,566,513	447,174	2,381,655	2,249,162	132,493
一般正味財産期首残高	17,816,498	20,383,011	△ 2,566,513	2,249,162	0	2,249,162
一般正味財産期末残高	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339	4,630,817	2,249,162	2,381,655

勘定科目	(公益) 本年度	(公益) 前年度	増減	(法人) 本年度	(法人) 前年度	増減
Ⅱ. 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
Ⅲ. 基金増減の部						
当期基金増減額						
基金期首残高						
基金期末残高						
Ⅳ. 正味財産期末残高	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339	4,630,817	2,249,162	2,381,655

(総括表)

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	15,197,721	15,245,651	△ 47,930	1. 流動負債	4,840,003	5,144,081	△ 304,078
現金	6,778	226,077	△ 219,299	未払金	193,634	237,562	△ 43,928
預金	15,190,943	15,019,574	171,369	預り金	24,369	21,519	2,850
2. 固定資産	9,970,258	9,964,090	6,168	前受金	4,622,000	4,885,000	△ 263,000
(1) 基本財産	9,960,466	9,954,294	6,172	負債合計	4,840,003	5,144,081	△ 304,078
投資有価証券(基本)	9,960,466	9,954,294	6,172	III. 正味財産の部			
(3) その他固定資産	9,792	9,796	△ 4	1. 基金			
器具及び備品	2	6	△ 4	基金			
電話加入権	9,790	9,790	0	2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	20,327,976	20,065,660	262,316
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	20,327,976	20,065,660	262,316
				その他一般正味財産	20,327,976	20,065,660	262,316
				正味財産合計	20,327,976	20,065,660	262,316
資産合計	25,167,979	25,209,741	△ 41,762	負債及び正味財産合計	25,167,979	25,209,741	△ 41,762

(公益目的支出：継続事業)

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	5,753,027	7,870,467	△ 2,117,440	1. 流動負債	2,840	945	1,895
現金	563	218,600	△ 218,037	未払金		630	△ 630
預金	5,752,464	7,651,867	△ 1,899,403	預り金	2,840	315	2,525
2. 固定資産	9,946,972	9,946,976	△ 4	負債合計	2,840	945	1,895
(1) 基本財産	9,946,970	9,946,970	0	III. 正味財産の部			
投資有価証券(基本)	9,946,970	9,946,970	0	1. 基金			
(3) その他固定資産	2	6	△ 4	基金			
器具及び備品	2	6	△ 4	2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339
				その他一般正味財産	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339
				正味財産合計	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339
資産合計	15,699,999	17,817,443	△ 2,117,444	負債及び正味財産合計	15,699,999	17,817,443	△ 2,117,444

(法人会計)

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	9,444,694	7,375,184	2,069,510	1. 流動負債	4,837,163	5,143,136	△ 305,973
現金	6,215	7,477	△ 1,262	未払金	193,634	236,932	△ 43,298
預金	9,438,479	7,367,707	2,070,772	預り金	21,529	21,204	325
2. 固定資産	23,286	17,114	6,172	前受金	4,622,000	4,885,000	△ 263,000
(1) 基本財産	13,496	7,324	6,172	負債合計	4,837,163	5,143,136	△ 305,973
投資有価証券(基本)	13,496	7,324	6,172	III. 正味財産の部			
(3) その他固定資産	9,790	9,790	0	1. 基金			
電話加入権	9,790	9,790	0	基金			
				2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	4,630,817	2,249,162	2,381,655
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	4,630,817	2,249,162	2,381,655
				その他一般正味財産	4,630,817	2,249,162	2,381,655
				正味財産合計	4,630,817	2,249,162	2,381,655
資産合計	9,467,980	7,392,298	2,075,682	負債及び正味財産合計	9,467,980	7,392,298	2,075,682

財産目録

平成27年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	金額	使用目的等
(流動資産)			
現 金	会計預り金	6,778	会計及び事務所預り金
預 金	七十七銀行 001(main)	8,428,214	
預 金	七十七銀行 004	10,016	
預 金	七十七銀行 006	1,733,864	
預 金	七十七銀行 008	12	
預 金	七十七銀行 015	74	
預 金	ゆうちょ銀行	598,612	
預 金	ゆうちょ銀行 定期定額1	2,000,000	
預 金	ゆうちょ銀行 定期定額2	2,010,738	
預 金	振替口座	409,413	
流動資産合計		15,197,721	
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券（基本		9,960,466	
その他固定資産			
器具及び備品		2	
電 話 加 入 権		9,790	
固定資産合計		9,970,258	
資産合計		25,167,979	
(流動負債)			
未 払 金		193,634	事務員3月分給与、3月印刷代他
預 り 金		24,369	源泉預かり、労保預かり他
前 受 金	正会員会費	4,620,000	5000円×924名
前 受 金	正会員入会金	2,000	500円×4名
流動負債合計		4,840,003	
負債合計		4,840,003	
正味財産		20,327,976	

【財務諸表に対する注記】

<重要な会計方針>

- ① 投資有価証券は取得原価で処理している。
- ② 経常費用のうち、給料手当費、法定福利費、福利厚生費、光水熱費、リース料、諸会費、保険料、消耗品、消耗什器備品、交際費については、従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50％）で配賦している。
- ③ 経常費用のうち、通信運搬費については、電話料金、インターネット使用料、定期便送代等については従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50％）で配賦し、法人会計、公益目的支出（継続事業）それぞれの管理及び事業の通信運搬費を直接配賦している。
- ④ 経常費用のうち、筆耕印刷費については法人会計事業としてニュースみやぎ、議案書、定款などの費用は法人会計に、公益目的支出（継続事業）として精度管理報告書印刷等は公益目的支出（継続事業）にそれぞれ直接配賦し、その他封筒等の印刷については従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50％）で配賦している。
- ⑤ 経常費用のうち、賃借料については事務所賃借料を従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50％）で配賦し、法人会計、公益目的支出（継続事業）それぞれの管理及び事業の賃借料を直接配賦している。
- ⑥ 経常費用のうち、諸謝金については税理士諸謝金を従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50％）で配賦し、法人会計、公益目的支出（継続事業）それぞれの管理及び事業の賃借料を直接配賦している。
- ⑦ 経常費用のうち、会議費、旅費交通費、材料費については、法人会計、公益目的支出（継続事業）それぞれの管理及び事業の費用を直接配賦している。
- ⑧ 県会員については、昨年度は金額が異なることから科目を区別表示としたが、今年度から同金額となったため会計上区分しないこととし、昨年度の正会員会費収入と県会員会費収入間の修正を行った。
- ⑨ 貸借対照表の投資有価証券（公社債投信）の当期増減額6,172円は受取利息である。